研究課題名

「救急外来における初期研修医の患者付き添いによる教育効果に関する研究」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H27中倫小第６１号）

救急外来における初期研修医の患者付き添いによる教育効果に関する研究実施についてのお知らせ

　救急科では、新採用の初期研修医の患者付き添い実習を年度開始時に実施していますが、その教育効果に関する研究を実施しております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成２８年３月２日

【研究課題名】

救急外来における初期研修医の患者付き添いによる教育効果に関する研究

【研究期間】

2016年3月28日〜9月1日

【調査対象】

研究期間の第1週目に救急外来を平日準夜帯に受診した患者（対象患者に付き添った当院新初期研修医も対象となります）

【研究目的・意義】

上記患者付き添い実習の教育効果とそのメカニズムを明らかにすることです。これによって、医学教育の手法としての本実習の効能が明らかとなり、今後の医学教育の発展につながることが本研究の意義であります。

【研究の方法】

患者の同意の下、新採用の初期研修医が一定時間（3時間を予定）付き添います。無記名の患者、研修医アンケートと後日の研修の集団面談を通して得られたデータを質的分析を加え、教育効果とメカニズムを明らかにします。

【個人情報の取扱い】

患者情報は付き添った研修医を通して研究データとなりますが、分析の前に、個人を特定できる情報は削除して分析します。また、無記名のアンケートもデータとして用いますが、無記名のため個人が特定されることはありません。

【研究機関】

沖縄県立中部病院

【本研究に関する問い合わせ先】

救急科　山口　裕

沖縄県うるま市宮里281

098-973-4111（内線2110）